

第34回 令和7年6月3日（火）

アルバイトの定員さんが「ご注文は以上でよろしかったですか」という言い回しをして違和感があいましたが最近は慣れてしましました。今日は日本語の気づきにくい間違いについて。

- ✗ 「今日は肩に違和感を感じる」 ⇒ ○ 「今日は肩に違和感がある」
これは重複言葉の代表例です。
- ✗ 「従来より言われていた説が誤りだった」 ⇒ ○ 「従来、言われていた説が誤りだった」
- ✗ 「まず最初に自己紹介からお願ひします」 ⇒ ○ 「最初に自己紹介からお願ひします」
- ✗ 「賛成が過半数を超える必要がある」 ⇒ ○ 「賛成が過半数を得る必要がある」
- ✗ 「年内中にしあげてしまいたい」 ⇒ ○ 「年内にしあげてしまいたい」
- ✗ 「古来より日本に伝わっていた茶碗です」 ⇒ ○ 「古来、日本に伝わっていた茶碗です」
- ✗ 「全国大会出場のため募金を募る」 ⇒ ○ 「全国大会出場のため寄付を募る」
- ✗ 「炎天下のもとでの運動には注意しよう」 ⇒ ○ 「炎天下での運動に注意しよう」

これが重複による誤りで、ワード文書では間違った語句の下の青い波線がたくさん出ます。

それでは以下の問題を訂正してみてください。わからないときは私に直接聞いてくださいね。

- ①説得したが、とりつく暇がなかった。
- ②味方に足元をすくわれてしまった。
- ③仕事と家庭を天秤に載せた。
- ④熱にうなされたように勉強していた。
- ⑤上には上がりいることを痛感した。
- ⑥友人が横やりをついてかえって話が複雑になった。
- ⑦昔のアイドルが再び脚光を集めている。
- ⑧教室は櫛の歯が抜けたような状況だった。
- ⑨あなたと二人では間がもたない。
- ⑩友人がうんちくをひけらかす。
- ⑪どっちの軍隊が先に火ぶたを落とすか注目している。
- ⑫あの政治家は親の名前に泥を塗った。